What is

クラウドコンピューティング、セキュリティ、組込みシステム、ビジネスアプリケーショ ンの4分野を対象として、各分野の知識領域を幅広く教育するために、それぞれの分 野に専門領域を有する全国の15大学院の教員や企業の技術者を結集したプログラ



enPiT = Education Network for Practical Information Technologies

#### 受講生募集

#### 世界に通用する技術者を目指そう

enPiT-BizAppでは、他大学の仲間と学びの場を共有し、短期集中合宿やグループワー クを通して、産業界が求めるリーダーシップ力やチームマネジメント力などを習得する ことができます。将来、社会で活躍する際に必要なスキルを磨く絶好の機会です。 皆さんの受講をお待ちしています。

#### 参加大学募集

#### 知見を蓄積、共有することで実践的な教育を実施します

enPiT-BizAppでは、連携大学が開講するカリキュラムを受講することができます。 また、指導者である先生方にはPBLの実施ノウハウや基礎知識を習得するための教材 や研修等の機会が提供されます。自学の学生育成と若手教員育成に関心がある大学 はenPiT-BizAppの活動にぜひご参加ください。

#### 連携企業募集

#### 次代を担う人材をいっしょに育ててみませんか

enPiT-BizAppでは、専門的知識に加え、チームワーク・コミュニケーションスキルを 有する実践力を備えたリーダーを育成します。この育成の過程で企業に直接係わって いただくことは、より効果的な育成プログラムを実現する上で不可欠です。連携企業 としての参加をお願いします。

#### ●もっと詳しい情報は WEB サイトで!

enPiT ビジネスアプリケーション分野 http://bizapp.enpit.jp/



産業技術大学院大学WEBサイト http://aiit.ac.jp/



#### ●お申し込み・お問い合わせは

[品91系統]

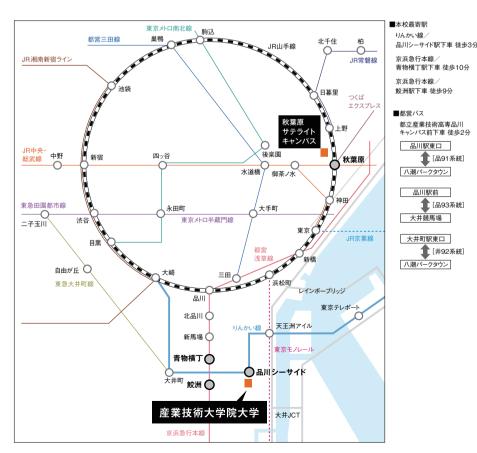
▲ [品93系統]

[井92系統]

#### 産業技術大学院大学 enPiT事務局

〒140-0011 東京都品川区東大井一丁目10番40号 産業技術大学院大学内 enPiT 事務局 (管理部管理課OPI企画運営係) TEL: 03-3472-7833 / FAX: 03-3472-2790 E-MAIL: opi@aiit.ac.jp

#### ●アクセスマップ



#### ■品川シーサイドキャンパス



#### ■秋葉原サテライトキャンパス



JR山手線、京浜東北線、総武線/秋葉原駅下車 徒歩1分 つくばエクスプレス/秋葉原駅下車 徒歩2分



文部科学省 情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業

分野・地域を越えた実践的情報教育協働ネットワーク ビジネスアプリケーション分野

## 先端情報技術を有機的に活用した

# 実践的問題解決

enPiT BizAppは進化を続ける先端情報技術や情報インフラを有機 的に活用し、産業界が求める実践的問題解決能力を有する人材を育 成するプログラムです。

システム開発技法・ソフトウェア工学といったプロジェクト型開発、ユ ーザーセンタードデザインドのための問題分析・情報デザイン、

モバイルアプリケーションの実装、品質確保のためのドキュメンテー

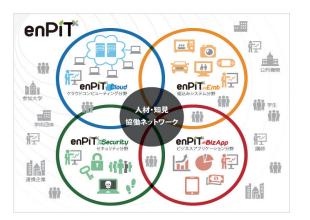




# 先端情報技術を有機的に活用した、実践的問題解決

enPiT ビジネスアプリケーション分野は、進化を続ける先端情報技術や情報インフラを有機的に活用し、 産業界が求める実践的問題解決能力を有する人材を育成するプログラムです。

# enPiT BizApp



#### 連携3大学

- 産業技術大学院大学 産業技術研究科
- 筑波大学
  大学院システム情報工学研究科
- 公立はこだて未来大学 大学院システム情報科学研究科

#### 参加校(予定)

岩手大学 会津大学 茨城大学 埼玉大学 津田塾大学 愛媛大学 琉球大学 千葉大学 東京理科大学 広島大学 お茶の水女子大学

#### プログラムの流れ

4月

5月

受講申込み・受講決定

6<sub>用</sub>

基礎知識学習

短期集中合宿



0月

9月

10

11<sub>E</sub>

分散PBL



1 ·PBL成果発表会



ビジネスアプリケーション 分野ワークショップ



修了





■参加条件 以下の3項目のいずれかに該当する方が対象

- ・情報系の大学院に在籍している
- ・情報系の学部レベルの基礎教育を習得している ・情報システムの開発に関する実務経験を有する
- ■墓集人数(予定) 20名程度

■受 講 料 無

短期集中合宿や分散PBLを実施する上で必要となる基礎知識を学びます。また、本学の正規科目として開講されている講義のうち指定科目を受講することができます。

ビジネスアプリケーション開発に必要な知識 を、短期間で集中的に学びます。

チーム単位での分散PBLにより、ビジネスアプリケーション開発の実践力を修得します。 終了時には、コースでとに成果発表会を開催し、各チームが開発したアプリケーションの発表とデモを行います。

en P iTプログラムの基礎知識学習科目は、「AIIT単位バンク制度」の対象となります。「AIIT単位バンク」とは、本学の科目等履修生として修得した単位を蓄積し、正規学生として入学した際に活用する制度です(別途費用と受講申請が必要です。)

#### 基礎知識学習科目として開講!

「アジャイル開発手法特論」(選択科目 2.0単位)

- ・社会の変化する要求に対応しながらビジネスに柔軟に沿うことで価値を生み出す、アジャイルなソフトウェア開発の手法が脚光を浴びています。
- 「アジャイル開発手法特論」の講義では、開発手法の一つであるスクラムと、アジリティの高いソフトウェア開発を行うために必要不可欠となるモダンな技術要素についての基礎知識を学習します。
- •実施予定:6月~8月 全15コマ
- •担当講師:永瀬美穂 特任准教授、吉岡弘隆 客員教授

#### 「ビジネスアプリケーション演習」(選択科目 1.0単位)

- ・ソフトウェア開発のために必要なGitHub、Heroku等のツールやRuby言語による 基礎的なプログラミングを学びます。
- ・実施予定:9月中の平日午後3コマ×5日(両コース合同で実施)
- ・担当講師:中鉢欣秀 情報アーキテクチャ専攻准教授、 上田隆一 情報アーキテクチャ専攻助教

#### 「ビジネスアプリケーション特論」(必須科目 2.0単位)

#### ①オムニバス講義

- ・PBL活動の前提として必要となる、プロジェクト管理・企画・情報デザイン・Webアプリケーションの歴史、背景などの知識を取得します。
- ・実施予定:9月中の夜間2コマ×4日(両コース合同で実施)
- ・担当講師:各分野の専門家が日替わりで担当。参加企業からのゲスト講師も予定。
- ・PBLのチーム編成、PBLテーマ検討、計画策定を行います。
- ・実施予定:8月もしくは9月、全7コマ(コース別の日程で実施)

#### 「ビジネスアプリケーション特別演習」(必須科目 2.0単位)

- ・2つのコースに分かれ、チーム単位での分散PBLを行います。
- ・活動日や時間帯は各PBLチームで調整し、期間内に30コマ分の共同作業(週3コマ程度)と30コマ分の個人作業を行いながらプロジェクトを達成します。
- ・遠隔地にいる受講生は、遠隔会議システムを利用して活動します。

#### 修了証について

プログラムで所定の講義数を取り、PBL成果発表会後の修了判定に合格した方には、本事業認定の修了証が授与されます。

#### 修了要件

指定された基礎知識をあらかじめ習得した上で、短期集中合宿および分散 PBLに参加し、ビジネスアプリケーション分野の実践的なICT関係知識および 技能を修得することを修了要件とします。授業科目については、所定の単位 数を取得していることが必要です。

### 産業技術大学院大学のPBLは

#### スクラムによるWebアプリケーション開発コース

同志社大学

楽天株式会社が提供する各種サービスのAPI (Application Program Interface) を利用して、ビジネス展開も可能なオリジナルWebアプリケーションを作成します。作成中のアプリケーションは一般に公開し、ユーザーの意見を集めます。

ユーザーからのフィードバックサイクルを回しながら、アプリケーションを育てるために、近年脚光を浴びているアジャイル開発手法の一つであるスクラムによるプロジェクトマネジメントを行います。

担当教員 永瀬美穂 特任准教授、吉岡弘隆 客員教授

#### グローバルサービスアプリケーション開発コース

ベトナムやブルネイの大学と協力しながら、Webを活用したサービスアプリケーションを開発します。

ミニPBLでは、遠隔会議によりそれぞれの国の文化や特徴を生かしたアプリケーションのアイデアを考案し、要求仕様書としてまとめます。

分散PBLでは、その要求仕様書を基に、アプリケーション開発を共同で行います。

本コースでは、海外拠点との共同開発の経験だけで なく、海外拠点をマネージメントするスキルを身につけることができます。

担当教員 土屋陽介 情報アーキテクチャ専攻 助教、中鉢欣秀 情報アーキテクチャ専攻 准教授

## enPiTプログラム参加企業

- ■楽天株式会社
- ■株式会社セールスフォース・ドットコム
- ■産業技術大学院大学運営諮問会議 関連企業







#### 担当教員からのメッセージ

産業技術大学院大学 情報アーキテクチャ専攻 専攻長・教授 酒森 潔

ビジネスアプリケーション分野は、先端的な情報技術を使って問題解決を行う事ができる人材の育成を目指しています。その中で産業技術大学院大学は、社会人が学ぶ専門職大学院としての特徴を活かし、企業に勤めながら学べるカリキュラムを提供します。本プログラム受講者は、大学院本科の正規講義を事前に受講することもでき、集中合宿および分散PBLを通じ、アジャイル開発やグローバル開発の実践力を身に着けることができます。